

令和7年度 第1回八幡地域協議会 会議要録

日 時：令和7年5月28日(水) 19時00分～19時45分

場 所：郡上市役所本庁舎 4階 大会議室

出席者：(八幡地域協議会委員)

中山洸、兼山勝治、山下優子、河合研、坪井壽人、加藤徳光、吉住耕次、村瀬正人、井森淳正、田中武之、先山祥一、武藤里恵、後藤正和

(オブザーバー：市議会議員)

大坪隆成、和田樹典、池戸郁夫、田中義久

(事務局)

和田八幡振興統括、林政策推進課長、木嶋課長補佐、地口主任主査

欠席者：(八幡地域協議会委員) 小林与志夫、山尾淳、三嶋友美、山田篤司

傍聴者：なし

(開会19時00分) 進行：林政策推進課長

1. あいさつ (先山委員長、和田八幡振興統括)

2. 報告事項 (議事進行：先山会長)

(1) 令和6年度八幡地域協議会実績報告及び決算報告について … 資料1、資料2

令和6年度八幡地域協議会実績報告について、資料により事務局から全体説明を行った後、各地区協議会の委員からそれぞれの地区協議会の活動の詳細について説明を行った。続いて、令和6年度八幡地域協議会決算報告について事務局より説明を行った後、兼山監事より監査報告を行った。

(意見)

委員1：今回の相生地域づくり協議会の報告に特産開発部会というものがあるが、これは、会社等が請け負って収益事業を行っているのか、それとも、協議会内の有志で特産振興をするために開発を行っているのか。

委員2：これは相生地域づくり協議会の中に有志で立ち上げた特産開発の部門となる。状況としては、まだ、収益等は上がっていない状況である。

事務局：1点補足として、特産品開発については、収益事業ということで交付金の対象外の事業として実施いただいている状況である。ただし、デザインやPR用のポップ等の制作費用については交付金の対象経費としている。

(2) アンケート調査の結果報告について … 資料3

資料により、課題検討部会の武藤部会長から令和7年5月29日6年度の1月末から2

月末にかけて実施した「日常の買い物や移動手段に関する市民アンケート」の結果の概要について報告した。また、この全体会終了後の課題検討部会で第1回目の結果の共有、分析を行う旨を説明し、今後、検討結果や部会の進捗について適宜全体会に報告を行うこととした。

(意見なし)

3. その他（進行：林政策推進課長）

(1) 郡上市の人口動向について … 資料4

資料により、和田八幡振興統括から郡上市及び八幡地域の人口動向等について説明を行った。市の合併後から令和6年度までの自然増減、社会増減等のデータを基に説明し、今後、八幡地域協議会の委員にはそれぞれの地区において地域づくり活動の中でも、ぜひ話題にさせていただき、自分たちにどういうことができるかについてもそれぞれ協議をいただくよう依頼した。

(意見)

委員1：自分の周りでも、子どもが欲しい夫婦は大勢いるが、病院等の環境や医療体制が郡上に無く、毎回、市外の病院まで行かなければならないなどの苦労がある。そのような状況であることも理解をいただいた上で、今後も出会いなどの支援も大切だと思うが、現在、夫婦として市内に住んでいる方、子供を作りたい方への支援を手厚くしてあげることも重要ではないかと思う。

(2) オブザーバー講評

その他の意見交換の後、会長より出席いただいたオブザーバーに意見、講評を伺った。

議員1：日頃、地域の中で様々な活動を通じて盛り上げていただいていることに、心から感謝申し上げる。おそらくこの場にも出ていない多くの活動も多くあると思う。予算を確認すると、もう少し使える部分がもう少しあるのではないかと思う。予算を使うことがすべてでは無いが、有効に使っていただきたいと感じる。

また、子育てについて意見もいただいたが、制度面は毎年少しずつ対応が進んでいる。子育ても重要なので、子どもを持ちたいと考えている皆さんに力を入れることが大切だと思う。私自身もその点で不足していると感じ、この春の予算委員会でもそれについて言及した。もっと強く取り組んでいきたいと思う。

もう一点、5月に配布された「議会だより」について、今回、議会の一般質問をスマートフォンで視聴できる2次元コードを導入した。これにより、家庭からも簡単にアクセスできるので関心を持ってご覧いただきたい。ま

た、この号の中には議員定数に関するアンケートをお願いしている。昨年春から設置した議会改革特別委員会では、議員定数について調査研究を進めている。様々な方と意見を交わしつつ、現在はアンケートを通じて皆さんの意見を集めている。様々な指標や事例を提示しながら、どのような判断が求められるのかを試みている。アンケートの回答期限は5月末なので、ぜひご回答いただき、皆さんの思いを自由に書き込んでいただきたい。

議員2：小さな拠点に関する補助について、市内各地域で新市政のもとで見直しが進んでいる。八幡地域協議会をはじめ、各町の地域協議会が中心となり、今後進めていくことになる。地域の温度差はあるものの、一生懸命に取り組んでいる所はしっかりと支援していくという市長の答弁もいただいているので、皆さんがこれからの将来について考える中で、先ほど出生率の低下の問題のお話もあったが、そういったことも含め、将来に向けての小さな拠点づくりについても継続しつつ、地域協議会が中心となって進める形を市でも考えているようですので、これからも地域を盛り上げていただきたい。

議員3：資料を読んだが、非常によく調べられまとめられていると思う。また、先ほど統括が説明した出生率等の低下については、町全体で考えていかなければならない。この点も皆さんの協力を得ながら進めていきたい。今後もいろいろな取り組みをいただくがよろしく願います。

議員4：昨年に引き続き参加し、改めて様々な地域の課題や活動団体を知ることができた。先ほど統括の説明のとおり、八幡町の課題がありましたが、広大な地域の中で地域ごとの課題は、実際に住んでいる人たちしかわからないことも多いと思う。合併して20年経った八幡においては、省力化の必要性があると感じている。また、子どもたちにこの郡上をどのように伝えていけるかも重要な課題である。病院、教育などの問題も含め、様々な大きな課題が立ち上がっている。これらの問題を解決できるように活動していくため、様々な方の声を聞くことが最も重要だと考えているので。いろいろな会議に出席し、何かあればぜひ教えていただきたい。

(3) 次回の全体会議について

次回の全体会議は9月開催を予定しているが、中間報告等をいただく関係で昨年度は12月開催としている。開催時期は事業進捗に合わせ若干流動的になるが、委員にはまたご案内する出席をお願いする。

閉 会